

都市デザイン研究室 2010 年を振り返る

Teachers told us their unforgettable memories in 2010

text_maekawa

2010 年も残すところあと約 2 週間。2010 年、先生方にとって最も心に残ったこととは何でしょうか。また、来たる 2011 に向けて描いている思いとは。



▲長江のほとりにて西村先生



▲北小金貝塚の風景



2010 年 4 月
都市デザイン研 & 空間研集合写真

堂々たる日常を送れ

Lead your daily life stately !!

2010 年を振り返って心に残った場所

北海道伊達市の北小金貝塚。

そこでの出来事

私は今年の 8 月、北海道・北東北の縄文遺跡群という世界遺産暫定一覧表に載った遺跡のひとつとしてここを訪れました。単に通常の遺跡整備がされている様子に過ぎないように見えますが、事情を聞くうちに、この風景の背後の物語が心に深く残ったのでした。この遺跡は 1948 年、当時伊達高校の教諭をしていた峯山巖氏が発見し、1950 年から伊達高校の郷土歴史部が発掘をしたものです。この話を聞いたとき、私はぴんと来ました。この峯山教諭というのは小樽運河の保存運動で先頭に立って活躍した峯山富美さんのご主人ではないかと。

はたしてその通りでした。ご主人はおそらく

朝から晩まで考古遺跡のことばかりを考えている学者肌の方だったのでしょうか。当時、富美さんは巖氏の活躍を陰で支える一介の主婦でした。北に有珠山を間近に控え、南は内浦湾に面した淋しげな北のまちでしっかりと夫を支え、つましく暮らしていたのでした。

時は流れて 60 歳を過ぎた富美さんは、夫の転勤で住むことになった小樽のまちで運河問題に遭遇します。今度は富美さんが前面に立ち、夫の巖氏はしづかに銃後で妻を支える役回りでした。

峯山富美さんは後年、逝ってしまった巖氏について、常に尊敬と愛情のこもった表現で感謝しておられます。ひとは、立つべき時に立って、

さらには控えて支えるべき時には控えて支える、そうした盤石な日常をおくるものであるという静かなドラマを、私はこの風景の背後に感じたのです。この写真の風景のなかで発掘に精を出す巖氏の背中を静かに見ていた富美さんの姿を感じたのです。これが今年一番の私の風景です。

研究室の学生に一言

ここから学ぶべきは、「堂々たる日常を送れ」というメッセージです。場面場面によって、各人の果たすべき役回りは変わります。あせらず、あわてず、堂々とした日常をおくること、華々しい活躍だけが規準ではないのです。これを 2011 年にむけた研究室メンバーへの贈る言葉としたいと思います。来年もよろしく。

これぞ都市の底力

The power of city

阿部 大輔 助教

2010 年を振り返って心に残った場所

コロンビアのメデジン。まちなかのポテロ広場は、ポテロの例によって奇妙な彫刻が所狭しと並び、その間隙を縫うように多くの家族連れと血気盛んな物売りが縦横無尽に往来するという、猥雑な迫力に溢れていました。

国内で印象深いのは、歩き倒した鹿児島。震災復興計画による都市空間の説得力に、思わず調査中の足が止まることもしばしば。

2010 年を振り返って心に残った出来事

家族でバルセロナに行った際、1 歳 8 ヶ月の

娘に対するまちゆく人々のまなざしの温かさ感激しました。街路はガタガタでメトロにはエレベーターがないなどユニバーサルデザインなんでものはほとんど無きに等しいのですが、都市には幼児や高齢者に対する無条件の優しさが溢れていることを知りました。これぞ都市の底力。

2011 年に向けて

個人的には大きな転換の年になりそうです。年齢的にも 30 歳代の後半に入ります。やりたい

▶自転車での

鹿児島調査中

ことは山ほどあるのでしっかりと優先順位を考えながら、不感までの 5 年間のよいスタートダッシュの年にしたいと思います。

研究室の学生に一言

不器用でも、このテーマだけは誰よりも調べて、考え抜いたと言えるようになって下さい。（論文がんばれ！）



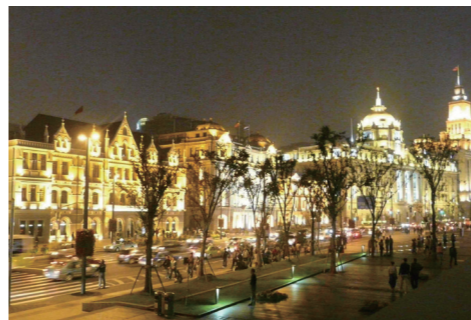
外灘で感じた時間、空間

Unforgettable times

窪田 亜矢 准教授



▲足助の山里暮らしを訪ねる窪田先生



▲上海・外灘に並ぶ近代建築物の夜

2010 年を振り返って心に残った場所

上海の外灘沿いで結婚式の写真撮影の現場に出くわしたこと

そこでの出来事

研究室旅行が終わり、みなさんと別れて一人行動になった夜、私はホテルに荷物を置いて外灘に向かいました。外灘沿いに堂々と並ぶ近代建築物前の広場で、式を終えたばかりの新郎新婦が写真を撮っていました。こちらまでうれしくなるほど二人はとっても幸せそうで、この時間と空間を一生覚えているのだろーと思えました。こういう風景を生み出せたら、都市デザインは成功かも知れません。

私事ですが、私も大好きな表参道で、結婚式と二次会をしました。結婚式が長引き、二次会の会場へ、近かったのでタクシーにも乗らず、着替えもせずに表参道を通り走りました。そのときにすれ違う、見ず知らずの皆さんから次々と祝福の言葉をかけていただきました。東京も捨てたものではありません。

意志あれば、まちは変わる

Strong will can change town

黒瀬 武史 助教

2010 年を振り返って心に残った場所

今年の前半は、ベトナム・ホーチミン市に一度通いました。この街は、本当に街のなかの緑が多い！フランス植民地時代からの巨木のもとで市民が憩う景色に、目的もなく時間を過ごせる場所の重要性を認識しました。一方で、マヒ寸前の交通に対応する道路計画とそれ伴う街路樹伐採のように比較出来ないことを調整し、現実に向き合う、我々の仕事の難しさ、楽しさ

も実感しました。

2010 年を振り返って心に残った出来事

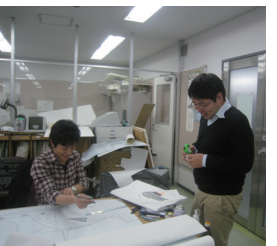
久しぶりに子供時代を過ごした熊本県八代市日奈久温泉へ。賑やかだった温泉街が、本当に空地だらけになっていて、ショックを受けました。また 3 年ぶりにプロジェクトで喜多方を訪問。学生時代はなかなか動き出さなかったアーケード撤去が一気に進んだのを目の当たりに。意志があれば、まちは変わるのだ。

2011 年に向けて

地に足をつけて、研究にプロジェクトに、精進したいと思います。

研究室の学生に一言

目の前の課題と向き合いながらも、広くて長い視点で町を見ることを忘れないで下さい。



▲学部 2 年生にも慕われる

実践で得た感動

Impression from the practice

永瀬 節治 助教

2010 年を振り返って心に残った場所

先週、石見銀山のある大森のまちを訪れ、大森を拠点に活躍されているお二人のキーパーソンにお話を伺う機会がありました。

島根県大田市は母親の郷里でもあり、子供の頃の夏休みの思い出と結びついた土地でしたが、こうした形であらためて現在の関心や取り組みとつながり、鄙びた山間で豊かな価値を創造する、誇り高い生き方に触られたことに、不思議な感動を覚えました。

2010 年を振り返って心に残った出来事

今年から、佐原と足助の両プロジェクトに助教の立場で関わり始めました。いずれも歴史的な生活空間に観光客を受け入れることの可能性と向き合う、刺激の実践の場となりました。特に後者は夏までの議論が悶々としていただけに、11 月の社会実験という地に足のついた形に至るプロセスは非常に印象深いものでした。

2011 年に向けて

今年度のプロジェクトの成果を着実に深化させていけるよう、また地元の方々にも学生たち

▶足助川で暮む

夏のひととき

にも、そうした実感を持ってもらえるようなプロセスに貢献していきたいと思えます。

研究室の学生に一言

この研究室では様々な経験への扉が開かれています。プロジェクトや研究で都市に対する自分なりの問いを、突き詰めていって下さい。



4

受賞ラッシュ!
不動産協会賞
都市計画学会



新たに M1 の 4 人が
編集部へ加入



5

石川奨励賞、国際交流賞
年間優秀論文賞、
ポスターセッション優秀賞
不動産学会湯浅賞
第 12 回「まちの活性化・都
市デザイン競技」

野原先生、中島先生を
訪ねて横浜国立大学、
慶応義塾大学 SFC へ!

6

6/12
アーバンデザイナー
北沢猛を語る会
in ヨコハマ

永瀬助教着任



7

9/9 ~ 11
建築学会@富山

8/19
マガジン社会科見学部、
お台場のフジテレビを
見学! M2 鈴木さんのお父
様にお世話になりました。



9

10/15 ~ 19
南京研究室旅行

黒瀬助教着任



クリス先生の案内のも
と、渋谷区立宮下公園
を見学! 都市の中の公園に
ついて考える。

11

11/13
都市計画学会
@名古屋

12

12/15
忘年会

6/19

第 1 回光月工房
地域の人たちが材木に
親しむ機会として、
一緒にプランター作り



新メンバー 初訪問!!
まちづくりサロンを開催



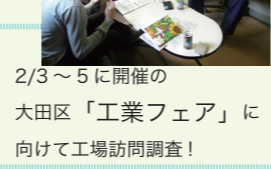
大田区にて「工場町家」の調
査を開始。

5/14
都市計画学会ポスター
セッションで優秀賞!

PJ 内に
生活スタジオ
観光スタジオ
産業スタジオの
3 スタジオが発足。

勉強会
「モノまちスクール」
の定期開催決定
(首都大学東京、横浜国立大
学、東京大学、大田区に関係
のある方々による)

2/3 ~ 5 に開催の
大田区「工業フェア」に
向けて工場訪問調査!



4/22、23
まちづくりキーワード集
出版記念フォーラム



新メンバー現地訪問
伝建報告会

回遊性向上実験
@下新町



回遊性向上実験
@下新町

登録文化財候補
物件の実測調査

新潟古町にて花街勉強会

赤城神社竣工記念イベント
まち飛びフェスタ
お座敷遊びイベント



8/13 ~ 15
「盆ふえすた」
下新町で灯りイベント
を行い地域が下新町の
存在に目を向けメン
バーは地域の人との絆
を深めた。



11/20、21
「建物公開 with
下新町空間辞典」
建物公開に合わせ、通
りから見る下新町の空
間的な魅力を発信。

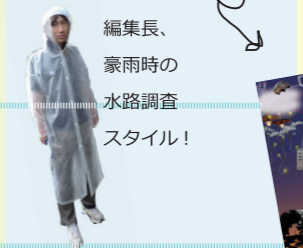


今年度の
高山プロジェクト始動!!
M1、野原先生と初対面

一色惣則集落にて、
初めて住民の方と WS や
集落資源探しを行う。

水路や民家など集落の
デザインサーベイ

調査帰りにヨルトモへ!



第 3 回目の WS と、
アイデア提案を行う

新メンバー初訪問!!
現地調査:
祭事や生業を調査。



各自の持ち寄った
テーマで勉強会
河川沿いの景観評価、
住宅地の河川、堤防、
風致地区、親水性など...

7/31、8/1
茶屋蔵 WS「ともポン」
茶屋蔵の材に子供達が
お絵描き!



各自でアクティブに現地調査
に出かけていました!!

外濠を対象地にし、
栗栖先生の研究室の方々や千
代田区の方と活動開始。

9/25 ~ 27
「ヨルトモ 2010」
夜の鞆の魅力を伝えると
ともに、昼には子供達の
茶屋蔵 WS なども開催。



11/2
外濠見学
外濠の課題や
ポテンシャルを抽出。
提案の方向性は現在検
討中。



12/14
ヨルトモ報告会

国際設計
スタジオ
in 四川



M1 李峰浩・李璠・
矢吹、空間研 M2
小島、金が参加した、GCOE の石川・隈スタ
ジオ。四川地震で被災した都江堰市の復興プラ
ンの提案。

5月18日 中間発表
5月23日~30日
現地訪問
6月29日 最終発表



国際設計
WS
in 台北



M1 前川、村本、安
川が、建築学専攻と
社会基盤専攻の学生とともに台湾の台北科技大
にて行った WS。

6月15日~21日 台北市の南港を対象地に
工場跡地を中心に提案。

8月 中間発表
10月2日、3日 最終発表会@台北・華山



釜山コンペ
最優秀賞受賞!



都市デザイン研 M1
李峰浩、空間研 M1
金令牙が参加し、
チューターである
窪田先生とともに参加した韓国釜山の国際建築
コンペ。



7月30日 本番前の現地訪問
8月20日~24日 釜山にて提案に向けた WS

鹿児島 PJ



8月始動!
8月 初現地調査!!
主にヒアリング・空き
家の調査を行う。
9月 中間報告会に向けて準備@本郷
10月 中間報告会
ヒアリング・
提案内容
シミュレーション
などの調査も。
11月 最終報告会に向けて準備@本郷



Information

12月・1月の予定
12月28日~1月10日 ルンビニ PJ 現地調査
1月11日 2010年度第13回研究室会議@8階会議室
1月13日 2010年度第14回研究室会議@144講義室

編集後記

前川 綾音
毎年のことですが「今年も速かった」です。2010年、各地で新たな出会い
に恵まれ、わたしの都市デザイン研ライフはとて濃いものでした。参加し
ている足助プロジェクトや浅草プロジェクトでお世話になった地元の方々
はもちろん、ヨルトモの手伝いに行った鞆で偶然出会った一人旅の千葉大生、
台湾 WS で出会った同年代の友人たち、旅行に行った犬山城下町で話をして
住所まで交換 (!) した地元のおばあちゃんなど面白い出会いがたくさんあ
り充実していました。それは各先生方、各 PJ も同じだったようで、いろ
ろ書くうち、今号はいつも以上に文字の多い紙面になりました (笑)